



サンコー未来★夢通信

http://www.sankobussan.co.jp 2017・1 新春号 vol.30



森信三先生の一言

平素自分がうけている恩恵については、その程度の深いものほど、かえって容易に気が付きたいのは常であります。



2017 酉



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は沢山のご支援・ご援助を賜りまして誠にありがとうございます。弊社を代表しまして、皆様へ心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年1年を通じて、悲惨な人災や天災が多く発生した2016年であったと思います。このような悲しい事件や事故が発生した時に問われるのが、社会人としての倫理観ではないかと思える事が多くあります。学校を卒業してから学ぶ機会が失われつつある現代社会で唯一学びの場であると言えるのは就業先の企業ではないでしょうか。核家族が進み2019年より世帯減の時代に突入が予想される中、一昔前の時代なら同居している両親や祖父母からの薫陶を受ける事が殆ど無くなり、代わりに企業理念が正しい人格形成を導くものになると考えます。我が社では全社員が学び続けることで、知識で業界に貢献し、且つ知恵を出し合い改善し、地図に残る仕事をお客様と共に実践してきたと実感しております。今後も企業は公器の器として、社会人として胸を張れる人材育成機関として、全員でお客様に求められる企業形成を追求して参ります。また昨年はスポーツ界から沢山の感動とやる気をもたらす事が出来た1年でもありました。オリンピックやプロスポーツ界では日本人として誇れる素晴らしい選手が活躍し、モチベーションが上がった方も多かったのではないのでしょうか。2020年には我が国でオリンピックの開催が予定される中、今後ますます日本が注目されることでしょう。世界から注目される国民として、皆さまと美しい日本を創造出来るよう、業界の中で微力ですが変化対応企業として、弊社は今まで以上に学び続ける、知恵を出し合い、誇れる仕事が出来るように2017年もお客様へのお役立ちと地域社会への貢献を実践して参ります。何卒、昨年以上の沢山のご支援・ご援助を賜りますようお願い申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

代表取締役社長

細川 康二



新年祝賀式

大阪営業所 所長 亀野 弘一

新年

謹賀



2017

平成29年1月4日に新年祝賀式が行われ今年に掛ける熱い思いで一杯です。その一つに、今年の新しいスローガンの発表がありました。「アイデアとチャレンジの両輪で、目標達成する喜びをつかもう！」投稿者は大阪営業所の木村課長です。我が社のありたい姿を凝縮したスローガンで、年間を通じて使える良いスローガンだと思えます。言い換えれば「工夫と行動」です。当たり前の事ですが、継続と維持が難しい業界の環境ですしかし我が社は今年、飛躍の年にするために更なるチャレンジに取り組みます。その為にもアイデアとチャレンジは大切なキーワードで社員全員が1年間頭に入れておくキーワードになりそうです。新年を迎え良い年になりそうです。今年もサンコー物産株を宜しくお願ひ致します。

平成二十九年度自立研究委員会への思い 代表取締役会長 細川三郎

新年明けましておめでとうございませう。昨年は、全社員が一丸となって好業績を創り出して下さり、誠にありがとうございました。さて今年の方針は、自立研究委員会の活動を更に飛躍させていくことが大きな柱になっています。その中で営業マン全員が、今年はスーパー営業マンを目指す決まりました。その為に営業マンは、営業八項目の実践とそのチェックを徹底すること、そして業務マンは、それらの支援を行うことが目標達成への必要条件となります。色んな思いはあるでしょうが、今年一年は「死にもの狂い」で実践をお願い致します。そして今年の暮れには、大変だったけどやって良かったと言えるようにみんなの力で進めてまいりませう。経営者も、社員の皆さんも思いは一つです。

- 一、私たちは企業価値を高めるため、適正な収益性を追求します。
- 一、私たちは企業価値を高めるため、高質な教育性を追求します。
- 一、私たちは企業価値を高めるため、社会貢献型の社会性を追求します。

この三つの経営方針を基に、今年一年を全員で頑張つてまいりませう。今年も西暦です。みんな二十分早く出社して出発の準備をして下さい。そして、三十分早く終業して下さい。早く始めて早く終わる「早起きは三文の徳」です。



サンコー物産株式会社 大阪市西区南堀江 4-33-29 TEL: 06-6533-1271 FAX: 06-6543-0914

経営理念

私たちは、住環境資材を通じてお客様へのお役立ちと地域社会に貢献します。私たちは、お客様に優れた品質の商品・サービスを提供し、より豊かな暮らしを応援することで、地域社会のパートナーになることを目指します。



目標達成



平成二十九年 自立研究委員会



自分たちの意思と行動によって、未来を切り拓き未来へと成長する組織を目指します。



越智・川崎委員会
東京営業所 越智正和

新チーム(業務A)の委員長として選ばれました。委員長としては初めてでもあり分からない事が多くあると思いますが、委員長に選ばれた以上しっかりと勤めさせていただき営業チームのバックアップができるようにチームを支えていきたいと思ひます、宜しくお願ひ致します。

片岡委員会
和歌山工場 片岡眞次

この度29年度自立委員会、業務Bチーム委員長を勤めさせて頂く事となりました。メンバーが定めたテーマを自立的行動で取り組めるよう自分が責任ある行動で牽引し取り組んで参りたいと思ひます。



淡路委員会
和歌山工場 淡路賢汰

今年は、営業の方も業務の方も皆で一つの目標を目指すこととなりました。チーム編成も一新し、それぞれの役割で構成されています。業績を向上させ目標達成させるために営業の方は、販売方法を考え、業務の方はどうサポートできるかを計画しすすめていきます。これまでの自立研究委員会の行動を糧にして皆様と共に目標達成に向けて一年間頑張参ります。

和木・海老委員会
名古屋営業所 和木健二



前年度に引き続き総合委員長をさせて頂くことになりました。今回の目標は売上の向上を前面に出しての目標になります。会社全体が活気づくような活動ができればと考えております。前年より質の高い活動を心掛け、今年度の活動をしてよかったですと全社員に思っただけのよう各委員長と協力しながら進めていきたいと思ひます。来期、次期総合委員長へ最高の形でバトンタッチできるよう、今年一年グレードアップした自立研究委員会になるよう努力していきたいと思ひます。

自立研究委員会総合委員長 檜田 淳一

自立委員会の委員長になり、今回で五年目になります。今まで委員長としてやってきましたが委員のみなさんの協力で力不足をカバーしてもらい各自が目標持って行っています。今回の目標は売上の向上を目指して全社員で目標に少しでも近づけるようにしていきたいです。又目標に近づけるための過程が大事だと思ひます。総合委員長を柱に各委員長と委員会のみなさんと共に少しでも前進でき次の委員長に良い形でバトンを渡せるようこの一年がんばっていきます。

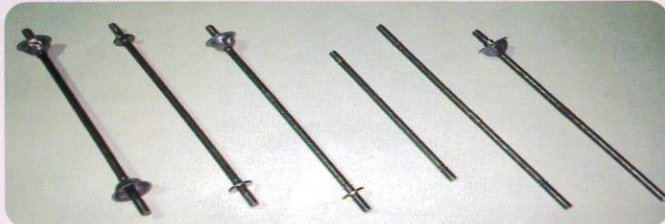


和木・海老委員会
大阪営業所 海老正紀

今年の自立研究委員会は、昨年までの4年間とは異なり営業チームと業務チームで構成されます。私が委員長を務めさせていただき営業Bチームでは、「目標売上を達成する為は何をすべきか?」また「業績を向上させる為に必要な事は何か?」についてしっかりと取組みたいと思ひます。各委員のこれまでの営業実績を更に伸ばす為には、「新しい取組み」が必要です。たとえ一人が行き詰ったとしてもチーム全員の協力で乗り越えられるようなチームにしたいと思ひます。今年から始まる自立研究委員会は手探りのスタートとなります。しかし、志高く最後には全員が充実した結果を得られるように努めたいと思ひます。宜しく御願ひします。

越智・川崎委員会
福岡営業所 川崎光隆

和歌山けんさんびん登録に付いて



工場で生産しているセパレーターを和歌山県産品に平成28年8月1日に登録を致しました。けんさんびん登録の目的は和歌山県内によるセパレーターの販売とPRを目的としています。登録までにはさまざまな資料と生産に関する写真など、和歌山県庁に行くなどを登録までに1ヶ月半ほどの時間がかかりました。登録完了後は課題も発生し商品をどのようにPRしていくかが課題となりました。自社の社員さん全員で考えていただき本社ではチラシ作成して頂きほんとうに感謝しています。この和歌山けんさんびん登録でどこまで効果がでるかは不明ですが、長期にかけPRする事が可能な為、和歌山全域にPRと販売ができると考えています。

和歌山工場
片岡
眞次

編集後記

本社総務部



旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。新たな年を迎え、皆様にとって本年にご多幸がありますようお祈りいたしております。本年もどうぞ、「サンコー未来・夢通信」をよろしくお願い致します。

